

ボサノヴァのリズムパターン①

🎵 sample-086.wav

Bossa Nova (♩=116)

本来は1本のギターで演奏されるパートを、ギターとベースに分けて書いています。ベースはスルドの基本的リズムパターンをコードに基づいて演奏しています。

ボサノヴァはジャズとの結びつきでアメリカから世界に広まっていったので、ハーモニーはジャズの影響を受けています。ここではGの

コードに9thを加えていますが、このようにコードの変形(テンションを加えるなど)もスタイル表現のスパイスとなります。ボサノヴァではジャズハーモニーやメジャーセブン、メジャーナインのコードの使用がスパイス効果として使用できます。

ボサノヴァのリズムパターン②

🎵 sample-087.wav

Bossa Nova (♩=116)

ボサノヴァのゆったりとした印象は、本来は4拍子のところをベースが1と3拍目にコードのルート音を演奏することで得られます。ここでは1拍目にルート、3拍目に5度音としてコード

の転回を変え、より進行感を強めています。またそのゆったり感にギロの細かいリズムがリズムの進行感をさらにスムーズにしています。